

# あやべ 市議会だより

No.110

2015年(平成27年)  
8月発行



## Contents

- ◎ 主な議案の審査内容 ..... 2
- ◎ 討論 ..... 4
- ◎ 議決結果の一覧 ..... 4
- ◎ 一般質問 ..... 5
- ◎ 議会報告会 ..... 10
- ◎ 9月定例会の日程予定 ..... 10
- ◎ 政務活動費の公開 ..... 11
- ◎ 議長交際費の公開 ..... 11
- ◎ 次世代からのメッセージ ..... 12

## 6月定例会

市内2校目の小中一貫校  
東綾小中学校建設

議会報告会を12会場で開催  
市民216人が参加

平成27年6月定例会を6月15日から7月3日までの19日間の会期で開催しました。

今定例会は、市長から提案された議案18件と、議会から提案された議案1件の合計19件を審議しました。議案は、いずれも原案のとおり可決・承認・同意しました。また、請願2件と意見書3件を審議しました。(採決の結果は4ページに記載)

### 総務教育建設委員会

本委員会では、付託された議案6件と請願1件について審査を行いました。主な審査の内容は次のとおりです。

#### ●市営住宅設置及び管理条例が改正されます

昭和28年の水害に伴い設置された災害住宅である里団地の住宅数は1戸。入居者に譲渡をする方針でしたが、死亡されたことからこの市営住宅は解体を行い、条例中の「里団地」の項を削るものです。

質疑の中で「入居者の人数及び敷地の状況は」に対して、「入居者は1人であった。敷地は借地であり、解体後速やかに返却したい」との答弁がありました。

#### ●東綾小学校・中学校が小中一貫校として新築されます

東綾小学校のプールを取り壊し、その跡地及びグラウンドの一部に、鉄筋コンクリートづくり2階建ての小中一貫校を新築し、現校舎とは、鉄筋づくりの渡り廊下で接続する予定です。

新校舎は、普通教室を全室南向きに配置し、片廊下式として換気がしやすく、採光に配慮した構造になっています。

質疑の中で「小学校と中学校との関わりは」に対して、「施設一体型の小中一貫校で、新校舎1階に小学5・6年生が入る予定。また、職員室には小・中の教員が一緒に入り、校長は1人とする」との答弁がありました。

また「既存の校舎の改修スケジュールは」に対して、「平成27年度から28年度で新校舎の建設。28年度は現小学校校舎と体育館の内部改修。28年9月に中学校が新校舎へ引っ越した後、中学校の校舎と体育館を解体し、

プールと外構工事に着手。29年度には小中一貫校を開校するとともに、プール・倉庫・外構工事を予定している」との答弁がありました。

#### ●災害対応特殊救急自動車を購入されます

昨今の救急救命現場において、災害や事故などが複雑・多様化しています。心肺蘇生・呼吸管理機材や搬送、固定用資機材を備え、救急救命士による処置の拡大が可能となった高規格救急車両を購入するものです。

質疑の中で「災害対応特殊救急自動車との名称から、どこかで大きな災害があれば出動しなければならないのか。その場合、職員数が少ない中で対応できるのか」に対して、「国の方針は、平成31年4月1日の時点で救急消防援助隊を4500隊から6000隊に増隊するとしており、それを受けて職員の増員を計画している」との答弁がありました。

委員会では、その他3議案について審査を行い、採決の結果、全員賛成で可決しました。



「導入予定と同型の救急車両」

#### 同意した人事案件

- 固定資産評価審査委員会委員の選任  
村澤忠芳さん  
(下八田町) = 再

#### 議会提案の議案

- 市議会会議規則を改正  
議会において女性議員が活躍できる環境を整備するために、議会及び委員会欠席に関する規定に出産に関する項を加えました。

#### 意見書の送付

- ヘイトスピーチ(憎悪表現)に関する法整備を求める意見書
  - 簡易水道事業の経営に関する意見書
  - 年金積立金の専ら被保険者の利益のための安全かつ確実な運用を求める意見書
- 可決した3件の意見書を国の関係機関へ送付しました。

## 産業厚生環境委員会

本委員会では、付託された議案6件と請願1件について審査を行いました。主な審査の内容は次のとおりです。

### ●指定ごみ袋にレジ袋タイプのU型袋が導入されます。

綾部市が指定するごみ袋のうち、30リットルの可燃と不燃について、レジ袋タイプのU型袋を新たに導入します。市民がどちらのタイプでも選択できるように現行の平型袋とあわせて製造。U型袋は、平成27年10月1日販売を開始し、税込み価格は288円とするものです。

質疑の中で「アンケートをとるとのことだが、その後の考えは」に対して、「今回は30リットルのみとしたが、他の袋もU型を採用してほしいという意見があれば検討する」との答弁がありました。

委員間の意見調整では「平型袋と同額に据え置くべき」、「市民サービスの向上の観点からも評価する」との意見がありました。

採決の結果、賛成多数で可決となりました。

### ●第1段階に該当する人の介護保険料が変わります。

介護保険料の第1号被保険者のうち、所得段階が第1段階に該当する人について、基準額に乘じる割合が0.5から0.45に下がるものです。

質疑の中で「低所得者の方々には負担が大きいので国が対応していくということなのか」に対して、「国も低所得者に一層配慮し

なければならぬので、国費を投入し、今後もさらに引き下げると聞いている」との答弁がありました。

採決の結果、全員賛成で可決となりました。

### ●上原町の農機具保管施設等の建物が無償譲渡・土地が無償貸し付けされます。

上原町の農機具保管施設等2棟の無償譲渡及び施設用地の無償貸し付けの2議案について審査しました。建設当初の用途のまま、より広範囲に活用いただくことで地域の活性化とともに、市の財政負担軽減を図るため、上原営農組合に無償譲渡等を行うものです。

質疑の中で「高齢化のため維持管理が困難な状況で数年先には譲渡を受ける団体すらなくなるという問題があるのでは」に対して、「地域全体で受けていただくものとなっております、今回の件が良い事例となることを期待している」との答弁がありました。

委員間の意見調整では「適正な価格で譲渡すること」との意見がありました。

採決の結果、2議案とも賛成多数で可決となりました。

委員会では、その他3議案について審査を行い、採決の結果、全員賛成で可決となりました。

## 予算決算委員会

本委員会は、6月26日に総括質疑を行い、市政全般にわたって、15人の委員から39件の質疑がありました。また、7月1日には議案審査を行い、付託された議案4件を審査しました。

### ●平成27年度一般会計補正予算（第1号）

集落活性化推進事業費補助金、農業基盤整備促進事業費、学力向上システム開発校事業費、消防施設整備事業費など、総額1947万円の追加予算を計上するものです。

質疑の中で「学力向上システム開発校事業費について、具体的な内容は」に対して、「中筋小学校が対象となり、アクティブラーニング\*という授業形態を設定し、授業改善を図っていくもの。年2回、大学等から講師を招き、研究も行っていきたい」との答弁がありました。

また、「集落活性化推進事業費補助金について、2年間という期限があるが、それ以降はどうなるのか」に対して、「小さな拠点づくりを

テーマに地域でプランを作成するための補助金。今回、国で採択されたソフト事業は2年間限りであり、プランの内容によって、その後のハード事業補助もある」との答弁がありました。

その他、平成27年度介護保険特別会計補正予算（第1号）、市税や地方交付税などの補正をした一般会計や、住宅・工業団地の販売事業費などの補正をした特別会計の専決処分事項2件を審査しました。

付託された4議案は、全員賛成で可決・承認しました。

※アクティブラーニング

児童生徒が課題の発見と解決に向けて主体的・協働的に学ぶ学習。

# 反対

日本共産党  
吉崎 久

地方自治法では、譲渡する相手が「公共的団体」でない場合は、適正な対価なくして譲渡・貸し付けをしてはならないと定めている。

しかし、この議案は、同和対策で建設された農業用施設・市有地を「営農組合」に無償譲渡・無償貸し付けを行うもので、営農組合が「公共的団体」でないことから、議会の議決を必要とするために提案されたもの。

同和対策で作られた農業関連施設は当初目的は果たしており、利用形態も大きく変容している。また老朽化に伴い十年間で5500万円の改修費用を負担していることから見ても、施設・土地とも無償譲渡・貸し付けを行うことは道理がない。市民の理解と納得を得ることは到底できないことから反対する。

# 賛成

民政会  
高倉 武夫

農業用施設の地元移管に当たっては、一定の方針をもって地元と協議が進められている。

移管時の不動産取得税と移管後の固定資産税に加え、施設、用地も有償譲渡となると、移管を受ける地元にとっては大きな障壁となり移管協議が円滑に進むとは到底考えられない。このまま市が所有し続けた場合、修繕費がかさむ一方で、将来にわたって財政負担となることは明らかである。

可能な限り課題を先延ばしすることなく、設置当初の役目を一定終えた現在、設置目的に沿って広く地元の団体に活用されるものである。今後の施設の利用のあり方や市財政への影響を考慮すれば、建物の無償譲渡及び土地の無償貸与については妥当な考え方と判断する。

議第58号「市有財産中一部譲渡について」及び議第59号「市有財産中一部貸付について」

## 討論

国会議論では外交上、我が国を取り巻く緊迫した国際情勢は語られていないが、世界各地でのテロ、我が国の領海・領空侵犯、アメリカの衰退と中国をはじめとする共産主義国家の軍備拡張や核兵器の実験等々、憲法制定時から70年、国際情勢は大きく緊迫の度を増し、日本は決して安全ではない。アメリカとの同盟関係を強化し、友好国と信頼関係を深める外交努力、さらにあらゆる事態に対応できる『スキのない構え』で国民を守ることが必要。私達女性は母として、子や孫が安心して住める国を願う。時代に応じた抑止力を持ち、世界平和に貢献・協力することは大切である。

9月までの延長国会の中で十分に審議され、国民の理解を深めていくべきである。

戦争につながる安全保障関連2法案（国際平和支援法案、平和安全法制整備法案）を廃案にする意見書の提出に関する請願書

安倍政権が平和・安全の名を付けた法案は、1. 自衛隊が戦闘地域に行つて軍事支援を行う。2. 武力衝突が続いている地域でも、治安維持活動に参加。3. 日本が攻撃されていなくても、アメリカが行う先制攻撃の戦争も含めて自衛隊を参戦させる。以上いずれも明確な憲法違反の戦争法案。世論調査でも、56%が安保法案は違憲と答えている。さまざまな国際紛争や緊張の火種のある北東アジアにおいて軍事で構えれば、軍事対軍事の悪循環に陥るだけ。紛争の解決は話し合いで解決するルールづくりを。今必要なことは、憲法9条を活かした平和の外交戦略。戦後70年の歴史を大きく変えるこの法案は、廃案にすることを強く求めて請願に賛成する。

# 反対

民政会  
松本 幸子

# 賛成

日本共産党  
井田 佳代子

### 《 議決（可決・承認・同意）結果の一覧 》

(○=可決 ●=否決)

賛成：○ 反対：×	民政会	創政会	共産党	新政会	公明党
<b>市長提案の議案</b>					
○市立幼稚園保育料等に関する条例の一部改正	○	○	○	○	○
○家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部改正	○	○	○	○	○
○保育及び教育の実施に関する条例の一部改正	○	○	○	○	○
○廃棄物の減量化及び適正処理等に関する条例の一部改正	○	○	×	○	○
○介護保険条例の一部改正	○	○	○	○	○
○工場設置奨励条例の一部改正	○	○	○	○	○
○市営住宅設置及び管理条例の一部改正	○	○	○	○	○
○近畿圏都市開発区域における市税条例の特例に関する条例の廃止	○	○	○	○	○
○市有財産中一部譲渡	○	○	×	○	○
○市有財産中一部貸付	○	○	×	○	○
○東綾小学校・中学校校舎改築工事（建築本体工事）請負契約の締結	○	○	○	○	○
○動産の取得	○	○	○	○	○
<b>平成27年度補正予算</b>					
○一般会計補正予算（第1号）	○	○	○	○	○
○介護保険特別会計補正予算（第1号）	○	○	○	○	○

賛成：○ 反対：×	民政会	創政会	共産党	新政会	公明党
<b>専決処分事項の報告</b>					
○市税条例等の一部改正	○	○	○	○	○
○平成26年度一般会計補正予算（第9号）	○	○	○	○	○
○平成26年度住宅・工業団地事業特別会計補正予算（第3号）	○	○	○	○	○
<b>人事案件</b>					
○固定資産評価審査委員会委員の選任	○	○	○	○	○
<b>議会提案の議案</b>					
○市議会会議規則の一部改正	○	○	○	○	○
<b>請 願</b>					
○年金積立金の専ら被保険者の利益のための安全かつ確実な運用を求める意見書の提出に関する請願書					意見書の可決によりみなし採択
●戦争につながる安全保障関連2法案（国際平和支援法案、平和安全法制整備法案）を廃案にする意見書の提出に関する請願書	×	×	○	×	×
<b>意見書</b>					
○ハイトスピーチ（憎悪表現）に関する法整備を求める意見書	○	○	○	○	○
○簡易水道事業の経営に関する意見書	○	○	○	○	○
○年金積立金の専ら被保険者の利益のための安全かつ確実な運用を求める意見書	○	○	○	○	○

●各議員の態度 全ての議案において、会派内等で可否の態度が分かれたものはありません。議長は議案の採決に加わっていません。

# 一般質問

6月23日から25日の3日間にわたって16人の議員が市政全般について質問を行いました。ここでは、一般質問の要旨を掲載いたします。(掲載は登壇順)

## 今後の水道事業ビジョンは

創政会 高橋 輝

**Q** 給水人口の減少、施設の老朽化、第一浄水場を平成27～28年度に計画する中で、水道事業ビジョンを策定した趣旨は。

**A** 人口減による料金収入の減少、老朽化施設の更新事業費の増大、平成29年度から簡易水道事業を統合するなど環境が大きく変化する中、安全と強靱、継続を目標に策定した。

**Q** 老朽施設、老朽管の状況と対策は。

**A** 上水道施設は60・4%、管路施設は17・8%が耐用年数を超過。簡易水道については施設は40%、管路は5%が超過。耐用年数を超過しても使用可能な管は使用し、財政計画と整合を図り計画的に更新を予定している。

**Q** 他市との料金比較は。

**A** 口径13ミリの料金比較、10mでは高い順に綾部市、大山崎町、長岡京市、向日市、20mでは大山崎町、綾部市、向日市、京丹後市。口径20ミリ・10mでは向日市、綾部市、20mでは綾部市、大山崎町である。

**Q** 予定している来年4月からの料金改定と次期改定の考え方は。

**A** 平成32年度までは資金不足は生じない。平成35年度には資金不足になるため、値上げ率をいかに減らすかを最重点課題として運営を行っていききたい。



現在の第一浄水場

## ネット依存症と学力低下の現状は切れ目のない高齢者施策を

民政会 松本 幸子

**Q** 子どもたちのネット依存症と学力低下の関係は明らかか。特に中学生の所持率と学力低下の数値は大きい。この現状をどう思うか。啓発活動はしているか。

**A** 家庭学習が大変重要と考える。スマホ・パソコン・ゲーム機が影響を与えることは十分認識する。総合的な学習時間等で指導。学校だより・保健室だより等でも啓発を図る。

**Q** 老人クラブへの加入は、高齢者の社会参加の面でも、また介護予防やひきこもり予防にもなり、その果たす役目は大きい。市老連への加入減少という現状をどう考えるか。増やす方法はないか。

**A** 老人クラブは、高齢者の地域での居場所づくり、孤立化させない活動で重要。増やすには一層の活性化を図り、生きがい、健康づくりを推進する。

**Q** 本市の5分の1の3154世帯がひとり暮らしである。このような多くの高齢者の見守りの状況は。

**A** 民生児童委員・地域福祉推進組織・自治会等の見守り。また配食サービス、ふれあいメール事業、民間企業との協定により見守る。

**Q** 岡町に新設された介護施設の概要は。

**A** 登録定員は29名以下で、通所・訪問・泊りの三つのサービスを24時間利用でき



岡町に新設された介護事業所

憲法違反の「戦争法案」に対する見解を  
水道ビジョンと第一浄水場設計が同じ業者

日本共産党 堀口達也

Q 現在国会で議論されている「安全保障関連法案」は、「戦闘地域での後方支援(兵たん活動)」「紛争地域での治安維持活動」「同盟国アメリカの先制攻撃と一緒に参加」など憲法違反の法案だ。

A 学者のなかに「合憲」「違憲」があるが、学者の意見を立憲君主国家として尊重することは当然だ。世論も「賛成」「反対」と分かれている。国会での議論を見守りたい。

Q 市是とも言える世界連邦都市宣言は、憲法9条により、誠意と秩序を必要とする国際平和を誠実に希求するとしている。モンゴル代表との意見交換は。

A モンゴルで初めて宣言をした村長の表敬訪問を受けた。世界平和への思いを語りながら今後の連携を協議した。

Q 水道ビジョン作成業務委託は平成26年5月に契約。ビジョンがまだできていないのに新第一浄水場詳細設計委託は平成26年6月に契約。この2件は同じ業者が落札をしている。

A 新第一浄水場の計画は、ビジョン作成よりも早くから計画をしていたことであり詳細設計の委託が、たまたま同時期になったもの。ビジョン作成と詳細設計は同じ業者が指名入札によって落札をした。



■紫水ヶ丘にある「平和の塔」

都市計画線引き廃止について問う  
マイナンバー制度とは

民国会 吉崎進

Q 線引きが地域の活性化や定住促進などに支障となる側面も出てきている現状である。27年度中の線引き廃止まで一年を切ったがこれまで議会の中でも答弁されてきた廃止後の新たな土地利用の方針や規制手法など、具体的な内容と、市民に対する周知をどのように計画されているのか。

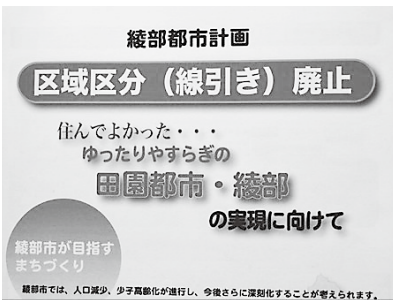
A 今の市街化調整区域においては、新たに特定用途制限地域というものを定めたい。市街化区域においては、引き続き用途の混在を防ぐために用途地域を定め、あわせて、まちづくり条例を新たに制定したいと考えている。説明会については7月の中旬から地区別に開催をしている。

Q 今年の10月からマイナンバー制度が導入されると聞いているが、この制度の導入により何がどのように変わるのか、マイナンバー制度とは一体どのようなものなのか。

A マイナンバー制度とは、国民一人一人に個人ごとの12桁の番号をつけ、行政手続きを効率化するとともに国民の利便性を高めようとするものである。

Q 京都縦貫自動車道が開通する。JRの利用も大切と考えるが。

A 重要な公共交通として今後も利用促進に努めていきたい。



■線引き廃止説明資料の表紙

まちづくりの基本は、インフラ整備から

民国会 相根一雄

Q 高速道路開通後は市内の道路整備が重要。整備改良が高速道路の整備効果をあげる第一歩であると考えられるが、見解は。

A 国・府・市の立場でアクセスの向上、まちづくりを目的とした道路整備を実施する。第5市総の後期基本計画、根幹計画で計画していく。

Q 農地バンクを活かし、それと並立した集落営農の育成による「ふるさと生活圏構想」により農業政策が必要と考えるが見解は。

A 農業政策だけで農業・農村を維持していくことは困難であり、医・職・住の基盤を充実させ、農村部の地域力向上に努める。

Q 地方創生による国土強靱化構想を基本に、北陸新幹線ルートは米原ルートを促進して、山陰の日本海ルートの整備を。

A 山陰縦貫新幹線構想は、環日本海地域に光を当てる構想であり、推進市町村会議と連携を図り、日本海ルートに取り組む。

Q 由良川河川敷の整備は重要である。「水生園」整備と並松地区の「親水公園」の整備に対する見解は。

A 「水生園」は河川敷のため、利用可能なグラウンド、園路の維持に努める。並松の親水施設は、今後国と調整を図りたい。



■綾部大橋と綾高生のカヌー練習

# 天然林にも整備補助を

日本共産党 井田 佳代子

**Q** 綾部市域の77%が森林、そのうち人工林が約45%、天然林が約54%。森林機能を有効に働かせるために、天然林の持つ可能性についての考えは。

**A** 京都府は、美山芦生や頭巾山、君尾山を含め国定公園の指定を目指している。天然林は、重要な観光資源でもあり、有効利用の可能性はある。

**Q** 温暖化防止、土砂災害防止、動植物の生育地などの観点から、天然林の整備が必要では。

**A** 林業戦略会議での課題は、森林に入る作業道整備。天然林も放置されるものではないと考えるが、人工林を優先的に進めたい。

**Q** 天然林の公益的機能を発揮させるためには間伐などが必要。人工林整備には支援補助が行われており、天然林にも支援が必要だと考えるがどうか。

**A** 市独自補助の考えはないが、今年度、地域住民と森林所有者3団体が、国の補助事業に取り組み。活動団体拡大へ周知に努めたい。

**Q** 綾部市では、薪炭林の取り組みが継続されているが、天然林の持つ資源循環利用のための仕組みができないか。

**A** 事業の取り組みは住民・森林所有者の協力が不可欠で調整が難しいが、引き続き実施を検討していきたい。



■もくもくフェア出品作品「木の急須」

# 救急時のさらなる医療連携を綾部市立病院の医師不足は

民政会 種 清 喜 之

**Q** 市内の救急事案では、まず市立病院に搬送されるケースが多い。脳卒中などの一刻を争う症状の場合、直近の病院や専門的な治療を受診できる病院へ直接搬送できるシステムが必要と考えるが。

**A** 昼間はドクターヘリを要請し対応。救急車の場合、早期受け入れ先確保を目的に市内医療機関を手配。また、医師の介入なく救急救命士が搬送先を判断するのはリスクが高いことや、受け入れる医療機関側の状況により受け入れの可否が大きく左右される事情もある。今後も医師の助言など総合的な判断により、対応可能な医療機関への受け入れ要請を行う。

**Q** 市立病院の医師不足は深刻な課題。新たな医師確保も大切だが、現在の医師や病院機能を維持していくことも重要であると考えるが。

**A** 産婦人科をはじめ医師確保に向け、府立医大や京都府に働きかけている。また、府下の公立・公的病院で綾部市立病院と京丹波町病院だけが行っている土曜診療も医師確保が困難で、徐々に土曜診療にせざるを得ない状況。内科も9月から土曜休診になる。市民サービスの低下になるが、何より市立病院の診療体制の維持が重要。今後は全診療科の土曜休診も検討している。



■綾部市立病院

# 新市民センターにあやべボランティア総合センターの窓口を設置してみても

新政会 片岡 英 晃

**Q** 市民センターを建設される目的は。

**A** スポーツ振興を図るとともに文化活動、公民館活動の拠点施設としての役割もある。

**Q** 諸団体に向けアンケートを実施したと聞くが、集約状況は。

**A** 332団体に依頼し、233団体から回答があり、718件の要望があった。

**Q** より広く市民の皆様に利用してもらう施設とするためにも、あやべボランティア総合センターの窓口を設置してみても。

**A** 敷地も限られており、団体事務所等は最小限のものにせざるを得ない状況にある。

**Q** 消防団の年代別構成割合は。

**A** 20代が9.4%、30代が42.9%、40代が43.8%、50代が3.9%となっている。

**Q** 分団の地域外に在住し、消防団活動を続けている団員数と割合は。

**A** 103名で、割合は12.6%である。

**Q** ある自治会では、消防団員がいなくなるという課題がある。今後の消防団のあり方について見解は。

**A** 様々な要因で団員確保が困難な状況は認識している。組織再編等を含め、改善に向け検討を重ねていきたい。



■操法に取り組む消防団

新たな東の玄関・京丹波わちインター出口に綾部の観光案内看板を、話題性のある通り名を

創政会 荒木 敏 文

Q 京都縦貫道が全面開通すれば、京丹波わちインターは綾部の東の玄関になる。今は綾部の案内がないので通過点にならないよう、名勝立岩、山城址公園、観光やな、グンゼスクエア、あやべ温泉などの案内看板を設置してはどうか。

A インターの出口付近には、確かに何の看板も上がっていない。今後京都方面から下車するケースが確実に増えるため、案内看板を設置する効果は非常に高いという認識を持っている。市外であること、地権者交渉のこと、地形的なこと、課題について、効果が高いことを重々認識して検討したい。

Q 積極的取組で、ぜひ課題を解決して設置していただきたい。また、綾部の財を活かした通り名を付けてはどうか。例えば、駅北広場のアンネの像から、アンネのバラのある綾部バラ園までを「アンネ・フランク通り」とか、府道1号線を「水源の里街道」とか。話題性がある綾部の歴史や物語性が高いと思うがどうか。

A 道路を観光資源として活用する点については、行政だけが一方的に判断できるものではないが、提案内容については、海の京都のワークショップで検討していきたい。



インター出口と案内看板の例

水道料金は公正な料金体系に 森の京都事業、府の財源計画は

創政会 波多野 文 義

Q 来年4月に改定される水道料金体系は、二部料金制の格差制「基本料金+使用水量×単価」で用途別に格差をつけ、社会的要因を入れず、わかりやすく公正な料金体系に。

A 二部料金制は、わかりやすく公平な算定方法であると考えている。基本料金部分が高額となるため軽減方法を検討し、総括原価を参考に料金改定の作業を行っていききたい。

Q 海の京都、森の京都事業の推進状況が見えてこない。府の取り組みの方向性や目標年次は決まっているのか。また、府の予算についても総額や年次ごとの財源計画はあるのか。

A 海の京都では観光圏の形成を目指す。グンゼから大本に至るまちなか中心の観光まちづくりを推進。森の京都は、西部と東部に重点エリアを定め、西部から取り組んでいく。

Q 定住支援住宅制度は、少ない財政負担で定住支援ができ、成果が出ている制度だと評価している。支援住宅は現在8棟あるが、当初計画達成後も更なる拡大が必要では。

A 今年度で当初の10棟という計画を達成するが、定住希望者の経済的リスクが低く、定住誘導で成果も上げているので、条件にかなう物件があればどんどん拡大していきたい。



八津合町の定住支援住宅

雑紙の分別・リサイクル化でゴミ減量化を

日本共産党 吉 崎 久

Q 燃やして処理するゴミのうち半分近くが紙類。これを分別・リサイクル化すれば処理費用が大きく削減できるのでは。

A 市として減量キャンペーンも行いごみ減量化を図っている。紙をゴミでなくリサイクル化することは大きなポイントと考える。

Q 古紙回収保管庫は市全体でも22カ所と少ない。新たな雑紙収集の委託経費と処理費用の削減額を試算して市民に数字で返すことが必要ではないか。

A 雑紙の分別収集も含めて、各団体等にも啓発をしている。もし委託収集すれば1900万円かかる。全体として今後十分検討したい。

Q ごみの減量化の啓発を言葉だけでなく「見える化」をしていくことが重要ではないか。

A ごみの資源化の量について数量目標をもち、成果を公表している。経営面での「見える化」は検討したい。

Q 10月からのU型ごみ袋の価格は、平型袋と比較すると40%増となる。試験的に導入するのなら、価格は据え置くべきではないか。

A これまでの市民要求から作ることにした。平型袋の製造単価との差額分だけを上乘せした単価とした。今後ともこの価格で販売したい。



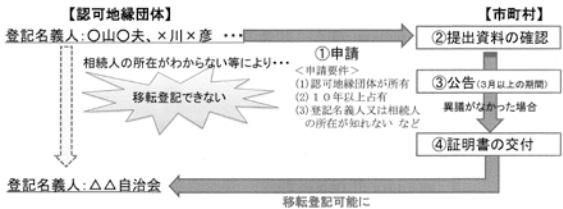
家庭で2カ月間分別した「雑紙」



認可地縁団体の設立手続きの簡素化を

新政会 村上宣弘

- Q** 認可地縁団体とは、自治会等の任意団体が不動産登記の名義人となるよう市町村長の認可を受けたものである。認可を受けるためにはどのような要件が必要なのか。
- A** 地域的な共同活動目的で活動していること。区域が客観的に明らか。区域に住所を有する相当数が構成員となること。規約を定めていること。
- Q** 本市におけるその総数と団体別内訳は。
- A** 本年6月16日現在で61団体。内訳は自治会連合会4、自治会50、最寄6、区1。
- Q** 不動産登記の経費の補助要綱はないのか。
- A** 本市にはなく、今後とも考えていない。
- Q** 代表者変更等、告示事項変更の届出の履行状況は。また怠った際の罰則は。
- A** 個々具体的には把握できていない。罰則規定は法律上ない。
- Q** 本年4月1日に施行された、改正地方自治法の特例の内容は。
- A** 登記に当たって相続人の所在が知れない場合、認可地縁団体が市長に対し公告を求めると申請ができる。
- Q** 設立手続きが煩雑なため、もう少し簡素化できないかという声があるが、いかがお考えか。
- A** 地方自治法に定められており、一定の労力が必要であるが、検討を進めたい。



地方自治法特例のイメージ

地域支援・子育て支援・ブックプレゼント・ナイター設備を

公明党 森 義 美

- Q** 若者らを過疎地に募集し、地域活動に従事してもらう地域おこし協力隊制度は全国に広がっているが、本市の状況は。
- A** いろんな事例を見ると課題もある。平成24年度から集落支援員の配置で一定の評価をいただいている。
- Q** 中一ギャップはストレスを抱え、登校を渋ったり、休みがちになったりし不登校になっていくことが一般的だが、その実態と取り組みはどうか。
- A** 年間30日以上欠席した児童生徒は46人。授業改善に全力で取り組み「あい」のある学習を軸に小中一貫教育の中で組織的に取り組んでいく。
- Q** 4カ月健診時に絵本をプレゼントするブックスタート事業の成果と小学一年生入学時に本をプレゼントするセカンドブック事業の考えはどうか。
- A** ブックスタートの成果として保護者、きょうだいが絵本に興味を持つようになったなど聞いている。読書は極めて重要なものであり今後充分検討したい。
- Q** 府内最大のグラウンド面積を持つあやべ球場。費用対効果もあるがナイター設備設置の考えはないか。
- A** もともと設備計画はあったが、設置に至っていない。今後調査研究していきたい。



ナイター設備のないあやべ球場

特定空き家の苦情相談に対する「市民ワンストップ窓口」開設について問う

新政会 久木康弘

- Q** この度、国において空き家対策特別措置法が制定された。本市では、今日まで特定空き家の苦情相談に対する市民ワンストップ窓口がなく、対応も苦情内容が複雑多様化する中、複数の担当部局に関わり、「基本的に国の法整備が待たれるところ」との答弁が主たるところであった。空き家特措法が施行された現在、3条、4条を遵守し、空き家対策計画を定め、さらには行動する協議会組織を立ち上げることができると明記されている。このような観点から市民待望のワンストップ窓口の開設が急務と考えるがどうか。
- A** 空き家の問題として、現在も数件の相談が寄せられている。景観の問題、倒壊に関わる通学路・道路交通上の問題、防火防犯の問題、悪臭の問題等が挙げられる。このような問題に対応するためには、質問の提案のとおり、まず初めにワンストップ窓口が必要と考える。的確な状況判断、課題整理を関係部署にて協議し、総合的な対策を構築することが絶対に必要であり、次年度早々には、問題の内容が複数部局に関わる場合にはどのような対策部会を立ち上げるのか検討し早急に設立を図っていきたく考える。



特定空き家の現状

綾部ならではのを活かし、地域創生を

創政会 塩見 麻理子

- Q** 教育施策の充実、未来への投資であり、人口増加策とリンクして欲しい。「ご意見を。小中一貫教育を本格実施し、基礎学力とふるさと・キャリア・国際理解教育を行う。」綾部市総合教育会議へかける思いは。首長と相互の連携を図れる場で大変重要。企画側の考えは。
- A** 学ばせたい教育を。
- Q** 大学連携をまちづくりに活かすべき。包括協定により様々な分野で連携したい。
- A** 認定NPO法人あやべ福祉フロンティアは日本一の移送サービスの団体だが、市として、援助が足りないのではないかと指定管理の清山荘の利用増加で手狭・老朽化など対策を団体にお任せではなく協働の構築を。
- Q** 福祉の開拓者として先駆的な取り組みを実施。移送サービスは、年間4万6千回と年々増加。清山荘も介護予防対策の重要な拠点。病院ボランティアも実施。施設の老朽化など、課題も多い。団体と連携強化を図る。
- A** 里山ねっとあやべも定住交流拠点の先駆者。体育館跡地の交流センターに期待。森の京都予算を反映、充実を。
- Q** 活動開始から15年の実績がある。西部里山交流エリアの拠点機能も追加し、経済的波及効果も狙いたい。



解体中の里山ねっとの旧体育館

安全に避難できる原子力防災計画を空き家対策を進めること

日本共産党 搦頭 久美子

- Q** 原発から30km圏内に在宅要配慮者と施設入所者が約540人いるが、搬送手段や受け入れ施設の確保は万全か。
- A** すべて完璧なものではない。安全に避難できる計画に努める。
- Q** 学校、幼稚園等の避難計画で、放射線量毎時20マイクロシーベルト以下という高い中を帰宅させるのは危険だ。
- A** 基本的には、原発災害の一報で下校させ地域住民と避難。保護者と連絡が取れない時、学校所在の地域住民として教職員とともに避難し、保護者が迎えにくる計画だ。
- Q** 市長は「市民の安全が第一」という答弁だが、今の計画では不十分だ。見解はどうか。
- A** 原子力規制委員会の安全性とセットで、避難計画の策定が重要。現状の避難計画が完全とは考えていない。
- Q** 空き家対策について特措法が成立したが、今後の市の対応は。
- A** 影響を受ける住民、空き家所有者との十分な相談が大切であり、法に基づき対応したい。また、それぞれの課で行っている対応のワンストップ化を検討する。
- Q** 自然災害で空き家の倒壊など危険もあり、「特定空き家」を中心に調査が必要でないか。
- A** 調査は必要。今後総合的に検討したい。



バスでの避難訓練

平成27年9月定例会の日程予定

9月定例会は、9月1日から10月7日までの37日間の会期で予定しています。

- 9月 1日(火) 本会議 (議案上程 人事案件採決)
- 7日(月) 請願受理締切り(正午)
- 8日(火)～10日(木) 一般質問
- 11日(金) 予算決算委員会 (総括質疑)
- 14日(月) 総務教育建設委員会
- 15日(火) 産業厚生環境委員会
- 16日(水) 予算決算委員会 (予算審査)
- 18日(金) 本会議(採決)
- 28日(月)～10月5日(月) 予算決算委員会 (決算審査)
- 10月7日(水) 本会議(採決:決算議案)

平成27年度議会報告会を開催しました

5月15日から25日にかけて、各地区自治会連合会のご協力をいただき、市内12地区において、今年で第5回目となる議会報告会を開催しました。

報告会には昨年を上回る216人の市民にご参加いただき、3月議会での平成27年度予算議案等の報告を行った後、意見交換を行い、道路改修・改良や縦貫道開通に伴う企業誘致・観光振興、人口減少と総合計画・地方創生など、市政全般にわたり149件に及ぶご意見やご要望等をいただきました。

これら議会報告会でのご意見等を今後の市政に活かすため、7月3日に安藤議長から山崎市長へ説明を行いました。

市議会では、これからも市民の声を市政に反映させるよう努力してまいります。今後とも市民の皆様のご理解とご協力をいただきますようお願いいたします。



山崎公民館での開催

## 平成26年度 政務活動費の収支内容をお知らせします。

政務活動費は、「綾部市議会政務活動費の交付に関する条例」に基づき、市議会議員の調査研究に必要な経費の一部として交付されます。(会派に対し、年額20万円/人)  
平成26年度は、8月に市議会議員選挙があったため、平成26年4月～8月まで(第16期)と9月～翌年3月まで(第17期)にわけて報告します。なお、第17期から議長及び副議長は会派に所属しています。

### 【収支報告一覧表】

※1 差引不用額は市に返還しました。 ※2 収入の「その他」は自己負担分です。

(単位:円)

	収 入		支 出									支出合計	差引不用額
	政務調査費	その他	調査研究費	研修費	広報費	広聴費	会議費	資料作成費	資料購入費	人件費	事務所費		
議長 (16期)	83,333											0	83,333
支出の内訳	視察旅費(佐賀県武雄市・福岡県宗像市)												
副議長 (16期)	83,333	30,186	50,887		53,848				2,538		6,246	113,519	0
支出の内訳	視察旅費(佐賀県武雄市・福岡県宗像市)、会報発行及び折込料、事務経費、書籍購入												
民政会 (16期)	333,332		159,438					7,045	14,256			180,739	152,593
支出の内訳	視察旅費(兵庫県豊岡市・養父市・鳥取県鳥取市)、事務経費、書籍購入												
民政会 (17期)	583,330	167,183	438,624		226,899				58,968		26,022	750,513	0
支出の内訳	研修参加(全国水源の里シンポジウム)、視察旅費(岡山県笠岡市、広島県三次市、廿日市市、呉市)、会報発行及び折込料、事務経費												
創政会 (16期)	333,332	87,478	203,552		215,396			1,862				420,810	0
支出の内訳	視察旅費(佐賀県武雄市・福岡県宗像市)、会報発行及び折込料、事務経費												
創政会 (17期)	583,330	8,660	260,628		268,695			6,408	30,630		25,629	591,990	0
支出の内訳	研修参加(全国水源の里シンポジウム)、旅費(衆参議員会館、総務省消防庁)、会報発行及び折込料、事務経費、新聞購読												
日本共産党 綾部市会議員団 (16期)	333,332	12,510			324,120	1,400			20,322			345,842	0
支出の内訳	会報発行及び折込料2回分、書籍購入												
日本共産党 綾部市会議員団 (17期)	466,664	3,300	27,079	3,700	394,398	2,600		38,135	4,052			469,964	0
支出の内訳	研修参加(全国水源の里シンポジウム、西日本介護保険運動交流会)、会報発行及び折込料2回分、事務経費												
新政会 (16期)	249,999		65,340	49,510				33,106				147,956	102,043
支出の内訳	視察旅費(大阪府泉南市)、セミナー参加費、事務経費												
新政会 (17期)	349,998		82,101					8,045			167,961	258,107	91,891
支出の内訳	研修参加(全国水源の里シンポジウム)、事務経費、備品購入												
公明党 (16期)	83,333	12,762			96,095							96,095	0
支出の内訳	会報発行及び折込料												
公明党 (17期)	116,666	1,781	27,079						91,368			118,447	0
支出の内訳	研修参加(全国水源の里シンポジウム)、書籍・新聞購読												

## 平成26年度議長交際費費の 収支内容をお知らせします。

綾部市議会が取り組んでいる議会改革の一環として、議長交際費を市民に公開しています。ここでは平成26年4月から平成27年3月までの支出について報告します。  
※「その他」は協賛金等です。

(単位:円)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
	件数	件数	件数	件数	件数	件数	件数	件数	件数	件数	件数	件数	
御祝	16,000		25,000	11,000	5,000		5,000	20,000	5,000	32,000	8,000		127,000
弔費	5,000									13,100	20,800	13,100	52,000
会費	6,000	6,000					3,000	5,000	7,000	15,000	2,000		44,000
その他			20,000										20,000
月計	27,000	6,000	45,000	11,000	5,000	0	8,000	25,000	12,000	60,100	30,800	13,100	243,000

### 議員の表彰

第91回全国市議会議長会定期総会において、堀口達也議員(議員在職40年)が表彰を受けました。

# 次世代からのメッセージ ～物部小学校～

第4回の「小学生編」は、物部小学校へ編集委員が訪問し、6年生8人の声を聞いてきました。物部小学校は「質の高い学力と豊かな心を身に付け、たくましく生きる児童の育成」を教育目標とし、**かしく【自主的・意欲的に学習する児童】、やさしく【助け合い励まし合う児童】【自他の生命・人権を尊重し行動できる児童】、たくましく【健康でたくましく生きる児童】**を「めざす児童像」としてかかげ、取り組んでおられます。

## 学校のどんなところが好き？

全校児童みんなが仲良し。みんな学年に関係なく遊ぶ。みんなが優しい。元気な人が多い。給食がおいしい。運動会で鼓笛パレードがある。綾部で一校だけの鼓笛がある。図書室にたくさん本がある。校舎が木造で温かみがある。あいさつが大きな声で言える。行事がたくさんある。大きなせんだんの木がある。



6年生の皆さん

## 地域(綾部全体)のどんなところが好き？

みんな(地域の人)が優しい。大きな声であいさつをしてくれる。みんな仲が良い。みんなが話しかけてくれる。声をかけてくれる。みんなが明るい。自然がいっぱい。近くに川がある。山がきれい。空気がおいしい。木でできた家が多い。祭りが楽しい。特に夏祭りが楽しい。駐在所がある。綾部のまちなかに行けばお店がたくさんある。



大きなせんだんの木の前で

## 地域の人にありがとう！ 周りの大人たちに感謝していることは？

いつも私たちを見守ってくれる。登下校など見守ってくださる。見守り隊をしてくれている。登下校時に挨拶をすると、手を止めてあいさつを返して下さることがうれしい。いつも笑顔であいさつをしてくれる。声をかけてくれる。優しくしてくれる。小さい時から遊んでくれる。通学路の雪かきをしてくれる。野菜をくれる。お祭りなどを成功させるため全力な人が多い。

## 大きくなったら どんな仕事がしたい？(目標)

プロ野球選手。消防士。医者。科学者。料理人。パティシエ。寿司屋。大工さん。新聞屋。盲導犬の訓練士。家具を作る人。もの作りの達人。テレビに出たい。アイドル。航空管制官。ウェディングプランナー。スタイリスト。メイクアップアーティスト。看護師。地域の人たちに優しくして地域に恩返ししたい。

## 取材を終えて

子ども達の口から自然と溢れ出る、地域の方々への感謝の気持ちには胸が熱くなりました。児童全員が歴史と伝統ある物部小学校に誇りを持ち、豊かな自然の中で学友や地域の方々と共に学校生活を送っていることがよく伝わりました。今後も地域やふるさとを大切に思う心を持ち、大きく羽ばたいてください。

## 編集後記

7月28日に綾部市議会設立65周年記念として「綾部っ子 未来を語る議会」を開催し、市内の小学生を対象に、子どもたちが描く綾部市・地域の将来像や将来の夢について発表をしていただきました。この内容につきましては、次回の議会だよりでお知らせします。ご期待ください。

なお今回、政務活動費を掲載させていただきました。  
まだまだ暑い日が続きますが、くれぐれもお身体ご自愛ください。

## 編集／議会だより編集委員会

安藤和明・吉崎 進・種清喜之・荒木敏文・吉崎 久・井田佳代子・片岡英晃・森 義美

